

ヤンゴン地方裁判所宛
2017年 民事事件番号86

ハニーズ・ガーメント・インダストリー

(ウー・ゾー・レイ)

ヤンゴン州ミンガラドン・タウンシップ、ヤンゴン・インダストリアル・ゾーン1、132号

Daw Myo Myo Aye

ヤンゴン州シュエピタータウンシップ7区ナワラット通り68番地

「1,882,231,750チャット(正確には810,820,911,117,50チャット)の損害賠償と補償を求める
訴状」

上記原告は、以下の通り訴訟を提起する。

1.原告 Honeys Garment Industry Ltd は、会社法(33 FC/2011-2012)に基づき、ミャンマー投資委員会の承認を得て、会社法に基づき第 1 工場と第 2 工場の 2 工場を設立・開設した会社である。

原告が経営するHoneys Garment Industry Ltd.は、2つの縫製工場を開設し、約3900人の従業員で順調に稼働している。ミャンマーの縫製業界や日本の繊維業界でも、一定の評価を得ている。

2.訴訟当事者であるDaw Myo Myo Aye氏は、Solidarity of Trade Union Myanmar(仮称)という団体のプログラム・ディレクターであることが知られている。

被告は、原告の会社や工場の従業員ではない。被告は、法的理解を欠く工場労働者の違法な請求行為に介入・扇動し、製造の不安定化・減少を煽る行為を行い、工場労働者に対しても、フェイスブックやSNSページを通じて挑発・誘導行為を行った。

3.原告が働いている工場の労働者の中には、被告に扇動され被告の言葉に感化されて職場の規則に違反し解雇された者もいる。被告の扇動の結果、第1縫製工場の労働者366名が解雇された。解雇の事実は、仲裁評議会でも認定されている。

4.被告は、サン・タウ・チェイン日刊紙だけでなく、ミャンマー・タイムズ日刊紙でも扇動し、また、クラシック・ドリームの名でネット上でも扇動した。被告の煽動により工場の生産量が減少し、工場の評判が低下するなどの問題が発生したため、以下の損害が発生した。

No	日付	生産目標(直接損失と間接損失)	損害価格計算条件	損失価格
1	(2017.5.15)から(2017.6.17)まで	131790 生地	(131790 x 1.5)x 1350	266874750
2	(2017.6.19)から(2017.10.30)まで	失われた注文の数 300000 生地	(300000 x 1.5) x 1350	607500000
3	特別警備費用		5820x1350ドル	7857000
	全損			882231750 チャット

2017.6.18付の全国紙に記載された公式送金レート1,351チャットと最も近い値1,350チャットに採用した計算によれば、工場は、損失金882,231,750チャットと賠償金1,000,000,000チャット合わせて1,882,231,750チャットを請求額として定めた。

5.被告の労働者に対する扇動により、労働者は職場規則に違反し、抗議し、仲裁裁判所で審理されるなどの問題が発生し、原告は多くの損害を受けている。

原告は、被告の扇動による原告の利益の損失および事業の不評被害による損失に対する補償および賠償として、1,882,231,750チャットを受け取る権利がある。

6.原告は被告に対し弁護士を通じて2017.7.24付けの通達で、補償と損害賠償を2017.7.31までに支払うよう通達したが、被告は、弁護士を通じて2017.8.17付けの回答通知書を原告に送り、支払いを拒否した上に再度原告に脅迫し、さらには被告の回答書面に記載された複数の添付住所宛に故意に、脅迫状を送付する行為を行った。

7.被告は、弁護士を通じての原告への回答書面の第12項で、Honeys Garment Industry Ltdと労働者の間の関連情報の音声記録とビデオ記録、証拠資料を保有していること、第13項では、**Honeys Garment Industr**を **Ltdの評判・名誉の話は原告側がわざと作り上げたものであるとのこと**、被告側も裁判を開く準備ができていることなどを記載していることから、原告の工場の労働者の間で扇動したことが明らかである。従い、原告の言い分通り、原告の勝訴となっている。

8.事件はヤンゴンのミンガラルドン・タウンシップで発生した。

9.本件では、原告が2017.7.31までの支払いに訴訟代理人に対して2017.7.24付け書面を送付し、訴訟代理人が2017.8.17付けの回答書面で慰謝料・損害賠償請求の支払いを拒否しているため、原告は被告の書面回答があった2017.8.17から再度提訴する理由がある。

10.本裁判所の評価によれば、原告が請求した賠償金と損害賠償金は合計1,882,231,750チャットであり、請求額に付随する納税額は、50万チャットである。

よって、原告の請求通り、被告は、原告Honeys Garment Industry Ltd.に対し1,882,231,750チャットの賠償金および損害金、訴訟費用を支払う判決という判断が下ることを願う。

ドー・ニラー・アイ

提唱者

原告の弁護士

ハニーズ・ガーメント・インダストリアル・リミテッド

ウー・ゾー・レイ

原告

日付:2017年11月1日st

告白

上記請願書の第1項から第7項は妥当であり、真実であると信じ、残りの第8項から第10項は合法であり、正しいと信じるので、(2017.11.1)にヤンゴンで署名する。

ハニーズ・ガーメント・インダストリー

(ウー・ゾー・レイに代わって)

原告